

創立 50 数年の歴史を経て中京高等学校は、スポーツ部門において野球、ボクシング等で数多くのプロ選手を排出し、特に学校を代表する部である硬式野球部においては、球児であれば誰もが夢にみる甲子園出場という大きな夢を叶える為に、東濃地区または中部地区の子供たちにとってなくてはならない存在の学校になっていることは言うまでもないと思われます。

また、スポーツの部門として e スポーツ部を新設するなど、新しい部門にも積極的に手を広げるなど、次世代に向けた取り組みにも余念がなく、大変素晴らしいと思います。

学問の分野においては、国公立大学、私立大学、または海外の大学への進学と未来の夢へ繋ぐべく、多くの生徒を送り出すに至っており、こちらもまた地域の子供たちにとって将来の進路を選択する上で大きな選択肢の一翼を担っていると思います。

個性、多様性が尊重される時代において、中京高等学校はそれぞれの生徒の個性・多様性にフォーカスし、それを最大限に伸ばし、そんな手助けをしてあげられる学校であり続けて頂き、建学の精神である「学術とスポーツの真剣味の殿堂たれ」の精神を引き継いでくれる人材を、これからも送り出し続ける学校であってくださる事を切に願います。

稲垣克三